

高畑年祢神社田植え踊り保存会の 第57回九州地区民俗芸能大会の出場について

11月15日、福岡県太宰府市プラム・カルコア大宰府において、第57回九州地区民俗芸能大会が開催され、熊本県代表として東竹原地区に所在する高畑年祢神社に奉納される田植え踊りが披露されました。本大会は、九州・沖縄地区で継承されている民俗芸能の保存と継承を目的として、昭和34年より例年開催されている非常に意義深いもので、今年は8県9団体が出場しています。高畑年祢神社田植え踊りは、阿蘇十二神のうち穀物の神である年祢神に、豊作を祈願することを目的として奉納される芸能で、子ども達を含めた陽気な舞い手の動きと通常とは意味合いの異なる性格を帯びた「獅子つり（獅子舞）」が特徴です。

厳かな他県の民俗芸能が披露されるなか、陽気で親しみやすい田植え踊りが始めると、観客席が非常に和やかな雰囲気となりました。また、最後に舞い手の方へのインタビューもあり、「踊りを通じて子どもから年配の方まで皆が一緒になることが、将来に伝えていくために大切です。」と話され、非常に印象深いものとなりました。



福岡県教育長より保存会長へ感謝状の授与



集合写真撮影時の一コマ

高畑年祢神社田植え踊り

高畑年祢神社の田植え踊りは、田植えまでのすべての工程を踊りで表現することに特徴があります。機械化する以前の農村の人々にとって親しみやすい踊りであり、現在は田植え前の5月3日に神社で神楽と合わせて奉納されます。



① 小鎌を手に円形に舞う「畦切り」

② コガラを引く「田起こし」

③ マンガで耕す「荒代」

④ 鍬を手に畦を整える「畦塗り」

⑤ 再びマンガによる「植代」

⑥ 鍬による「畝代」

⑦ 田綱を張って舞う「田植え」

「田植え」ののち、害虫の役割を担う獅子を「越後の獅子さん、だまされまいまい」という文句と舞いに合わせて田から追い出します（表紙写真）。

御岳支部体協優勝!! 第11回 山都町支部体協対抗駅伝大会



11月15日、秋晴れの空の下、第11回山都町支部体協対抗駅伝大会が開催されました。この駅伝はそよう病院をスタートとし山都町役場をゴールとする11区間19.5kmで争われます。今回は各支部体協より16チームの参加がありました。午前10時に工藤大会会長の合図とともにスタートしました。レース序盤は拮抗した展開でしたが、御岳支部体協が5区の橋本遼太郎選手でトップになるとそのまま最終区までトップで襷をつなげ見事優勝を成し遂げました。大会当日は沿道の声援もたくさんあり大いに盛り上がった大会となりました。

最終順位

1位	御岳支部体協	1時間 9分 4秒
2位	御所支部体協	1時間 9分 45秒
3位	朝日支部体協	1時間 11分 12秒
4位	馬見原支部体協	1時間 11分 39秒
5位	中島東部支部体協	1時間 11分 44秒
6位	下名連石支部体協	1時間 11分 48秒
7位	浜町C地区支部体協	1時間 11分 59秒
8位	上差尾支部体協	1時間 12分 10秒
9位	東竹原支部体協	1時間 12分 21秒
10位	下矢部東部支部体協	1時間 12分 24秒
11位	清和支部体協	1時間 12分 37秒
12位	中島南部支部体協	1時間 12分 50秒
13位	小峰支部体協	1時間 13分 59秒
14位	菅尾支部体協	1時間 15分 46秒
15位	橘・花上支部体協	1時間 16分 39秒
16位	二瀬本支部体協	1時間 22分 9秒

区間賞一覧

区間	氏名	タイム
1区 (2.2km)	一瀬 雅人 選手 (御所)	7分 27秒
2区 (0.9km)	坂本 星蘭 選手 (浜C)	2分 43秒
3区 (2.4km)	東 莉子 選手 (御岳)	8分 40秒
4区 (2.0km)	藤川 哲 選手 (下矢部東部)	6分 12秒
5区 (1.8km)	興梠 優斗 選手 (上差尾)	6分 21秒
6区 (1.2km)	八田 光晴 選手 (清和)	3分 54秒
7区 (0.6km)	枝尾 美一 選手 (小峰)	1分 46秒
8区 (3.1km)	工藤 秀倫 選手 (上差尾)	9分 35秒
9区 (1.9km)	藤本幸一郎 選手 (御所)	6分 30秒
10区 (1.2km)	森崎 由貴 選手 (御所)	3分 53秒
11区 (2.2km)	上村 大地 選手 (浜C)	〃
11区 (2.2km)	藤岡 直樹 選手 (下矢部東部)	7分 26秒

…区間新記録 ※1区、3区、4区は新コースによる

「選手宣誓」
東竹原支部体協
興梠 優斗 選手
駿哉



ゴールの瞬間!

「大会最優秀選手」
御岳支部体協
橋本 遼太郎 選手



優勝した御岳支部体協選手の皆さん

